

# 境港ニュース



発行 境港貿易振興会

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3 TEL (0859) 47-3905 / FAX (0859) 47-3906  
E-mail sptpa@sanmedia.or.jp URL https://www.sakaiminato-faz.co.jp/

## 境港利用促進セミナー【東京会場】を開催しました

国際貿易港“境港”をより多くの方に知っていただくため、毎年、境港利用促進セミナーを開催しており、今回は東京で開催いたしました。

本セミナーでは、境港の概況説明、利用助成制度の他、実際に境港を利用されている企業等からの事例紹介やサービス紹介を行い、当日は約150名の方にご参加いただきました。

伊達会長（境港市長）はあいさつの中で、コンテナ取扱貨物量が昨年を上回るペースで推移していること、境港と韓国・東海港を結ぶ国際定期貨客船の運航再開について説明。物流2024年問題への対応として、地方港である境港を利用した物流ルートへの転換を行った事例も増えていることを報告。「本日の会を通じて、境港への理解を深めていただくとともに、このような大きな流れを大きなチャンスととらえ、関係機関一丸となって、境港の利用促進と利便性向上に取り組んでまいりたい。」と利用を呼びかけました。

『境港利用促進セミナー』の概要は以下のとおりです。

日にち／令和6年7月30日(火)

場所／TKPガーデンシティ PREMIUM  
東京駅日本橋(東京都中央区)

時間／16:00～19:00



&lt;セミナーの様子&gt;

### 事例紹介 ダイアゼブラ電機株式会社

## 「持続可能な社会作りに向けた当社物流の取組み」

ダイアゼブラ電機株式会社 物流部 海外物流課 課長 谷口和弘 氏



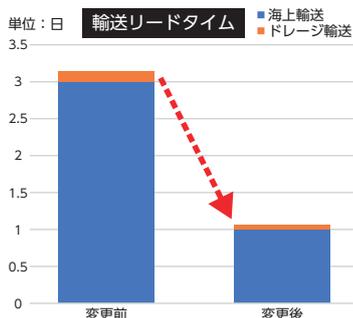
&lt;ダイアゼブラ電機(株) 谷口課長&gt;

主な説明内容

- 顧客からは全世界からオープンで公平な調達のほか、限りある資源、環境負荷の少ないグリーン調達のニーズが高まっている。
- 海外と国内の物流ルートを最適化する取組みの一環として、生産拠点の最寄りとなる境港の利用を検討。
- 釜山からの原料輸入を神戸港から境港に変更することで、リードタイム、コスト並びにCO2排出量ともに削減ができた。
- 境港利用への転換においては、ドレージ輸送手配の容易さ、CY搬出時のドライバー待機時間の減少、オペレーション作業の迅速性、柔軟性などのメリットも感じられる状況であった。

### 輸送リードタイム削減

DE DIAMOND ELECTRIC HOLDINGS



輸送リードタイム

(変更前)

海上輸送 3日

ドレー輸送 2.5時間

輸送リードタイム

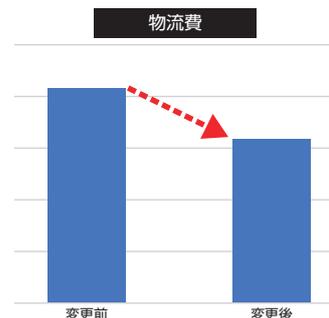
(変更後)

海上輸送 1日

ドレー輸送 1.5時間

### コスト削減

DE DIAMOND ELECTRIC HOLDINGS



物流費

変更前

変更後

変更前を  
BMとして  
約29%の  
物流費削減



<概況説明：岩下専務理事>

<菱南電装(株) 吾郷課長>

<セイノーロジックス(株) 高岡大阪支店長>

株式会社によるサービス紹介などを行いました。なお、新規国際定期貨客船航路の紹介としてイースタンクルーズ&フェリー株式会社の担当者より説明予定でしたが、急遽当日参加できなくなったため、当会より説明を行いました。

セミナー後の懇親会にも多くの方にご参加いただき、情報交換・交流の場としてご活用いただきました。当会としましては、引き続きセミナー開催や展示会出展するなど、直接皆さまにお会いして境港をアピールしていきたいと考えております。今後とも境港をよろしくお願いたします。

この他、岩下専務理事より境港の概況、境港利用助成制度などの説明、6月に松江市内で開催した境港利用促進セミナーでも行っていただいた菱南電装株式会社の実例紹介(内容は前号:境港ニュース第111号に掲載)、9月より新たに世界各地への輸出混載サービスを開始するセイノーロジックス



<懇親会の様子>

## ～境港での地方港輸出混載サービスの開始～ セイノーロジックス株式会社

国際海上貨物輸送のパイオニアとして日本発欧米向け海上混載輸送でのシェアNo.1、危険品混載輸送など豊富な実績を持つ同社が、新たに9月より地方港混載サービスを境港で開始します。

境港では、基本的に毎週金曜日に境港を出港するスケジュールで全世界350カ所への混載輸出が可能となり、計画的な輸出スケジュールの構築が可能となるとともに、地球環境へ配慮した最寄りの港利用、輸送力不足が懸念される物流2024年問題などの課題解決に繋がることも期待されます。



セイノーロジックス株式会社HPより

### 境港を利用して出荷することで…

- ☑ 国内輸送距離が削減でき、**ドライバー不足、CO2削減を解決**
- ☑ 拘束(待機)時間が減らせることで、**安定した出荷プランが組める**
- ☑ 輸出輸送費用が、**トータルで削減できる**



<発表資料一部抜粋>

## 国際フェリー・RORO助成はじめました!!

境港までの陸送費も支援

境港と韓国・東海港とを結ぶ日韓フェリー航路を利用した**すべての方が対象**となる、国際フェリー・RORO助成の取扱いを開始しております。

詳細については下記までお問合せください!!



## 日韓フェリー航路を利用した**すべての方が対象です!!**

■助成対象期間 2024年8月3日～2025年3月31日利用分 ※ロシア向け貨物は対象外

日韓フェリー航路を(境港-韓国・東海間)利用した場合(コンテナ利用)

**30,000円/TEU**を助成します

※陸送費含

● 助成事業計画書をメール又はFAXにてご提出ください(予算終了次第、受付終了)

コンテナ貨物	
助成額	20,000円/TEU
上限額	400万円
陸送費	10,000円/TEU
上限額	200万円

リーファー	
助成額	20,000円/TEU
上限額	200万円
リーファーはコンテナ貨物と併用可	

小ロ・バルク・自走貨物	
助成額	小ロ・バルク 2,000円/m <sup>3</sup> ・t
	自走貨物 20,000円/4台
上限額	250万円
陸送費	小ロ・バルク 1,000円/m <sup>3</sup> ・t
	自走貨物 10,000円/4台
上限額	125万円

問い合わせ先



さかいこうぼう えき しん こう かい  
**境港貿易振興会**

☎ 0859-47-3905

✉ sptpa@sanmedia.or.jp



定期航路5年ぶりに再開!!

# イースタンドリーム号 正式就航



<セレモニーの様子>

令和6年8月3日(土)、トゥウォン商船(韓国東海市、李錫基社長)が運航するイースタンドリーム号が正式就航し、境港と韓国・東海を結ぶ日韓フェリー航路が5年ぶりに定期運航を再開しました。

当日朝9時、境夢みなとターミナル前の竹内南岸壁への入港に合わせ、日韓交流地域を結ぶ”海の道”の再開を祝うセレモニーが開催され、関係者ら約50名が出席しました。

セレモニーでは、運航会社であるトゥウォン商船の李社長が「よりよい航路となるよう努力する」とコメント。中海・宍道湖・大山圏域市長会の伊達副会長(境港市長)も「貨物も人も行き交う航路にしたい」とあいさつ、くす玉を割って祝いました。



<サイクリングのグループ>

初便は、東海からの乗客ら約70人をのせて境港に入港。

自転車を一緒に積んで来られた韓国グループは、さっそく中国地方最高峰の大山などに向かわれ、爽快な風を感じながらサイクリングを楽しまれたようでした。

## 日韓フェリー航路 スケジュール

最新情報は振興会HPで  
ご確認ください!

	月	火	～	金	土	日
入港	9:00 東海			11:00 東海	9:00 境港	
出港		15:00 東海		18:00 東海		19:00 境港

また、翌日4日(日)には、鳥取県と友好提携を締結している韓国・江原特別自治道庁を訪問や、今後の利用促進や人的交流を目的とした副知事団・若者交流団・物流団の3つの訪韓団が境港を出港し、東海に向けて出発しました。

5日(月)朝に東海に到着した一行は、東海港で開催された歓迎式典に参加し、熱烈な歓迎を受けた後、それぞれ分かれての行動となりました。副知事団は、今年交流30周年を迎える江原道と空と海の道を活かした交流の深化について協議を行い、若者交流団は、人口減少など共通の課題を抱える地方自治体の取組み等について意見交換を行いました。また、物流団は東海市長との面談を行った後、2018年に冬季オリンピックが開催された平昌郡へ向かい、パプリカ生産の現地視察をしました。大きく、張りのある韓国産パプリカは大規模なビニールハウスで効率的な生産が行われており、製品の多くは日本向けに輸出されており、日韓フェリーの利用も今後考えているとのことでした。

鳥取県と韓国・江原道の交流30周年にあたる節目の年に再開された日韓フェリーが、以前よりも幅広いヒトやモノのニーズを取り込んだ太く長く頑丈な”海の道”となり、両地域の発展に繋がるよう、振興会としても環日本海経済活動促進協議会、中海・宍道湖・大山圏域市長会など関係機関と一丸となり、貨物獲得に向けて取り組んでまいります。



<パプリカ現地視察>

# 境港定期船運航図

境港に寄港している定期船のスケジュール

(2024年8月現在)



定期船寄港日・運航船社

月	水	木	金	土	日	
韓国・中国 高麗海運(株) (南星海運(株)) ※協調配船	国際フィーダー★ OOCL 井本商運(株)	韓国 興亜LINE(株) 長錦商船(株) ※協調配船	韓国 高麗海運(株)	韓国 興亜LINE(株) 長錦商船(株) ※協調配船	韓国・中国 高麗海運(株) 南星海運(株) ※協調配船	日韓フェリー トゥウォン商船(株) (入港)
					日韓フェリー トゥウォン商船(株) (出港)	

●釜山トランシップにより、東南アジア・中国各港および欧米等世界各地への接続が可能です。詳しくは各境港代理店までお問い合わせください。  
★神戸港経由で台湾等、東南アジア諸国へ接続。

当会のホームページから、境港定期船運航図の詳細についてご覧いただけます。<https://www.sakaiminato-faz.co.jp/>

具体的な見積り等についてのお問い合わせ先 ～通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業～

企業名	業務	連絡先
NX境港海陸 株式会社 (高麗海運(株)・長錦商船(株)・南星海運(株)・OOCL 境港代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL 0859-44-1652 <a href="https://nxsakaiminato-kairiku.com">https://nxsakaiminato-kairiku.com</a>
株式会社 上組 大阪支店 境港出張所 (興亜LINE(株) 境港代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL 0859-45-8707 <a href="http://www.kamigumi.co.jp/">http://www.kamigumi.co.jp/</a>
イースタンクルーズ&フェリー株式会社 (トゥウォン商船(株)境港代理店)	貨物集荷代理店	TEL 0859-21-9077 <a href="http://www.dwship.co.kr">http://www.dwship.co.kr</a>
株式会社 ニューウェーブ インターナショナル	貨物集荷代理店	TEL 0859-38-1150 <a href="http://www.new-wave-int.jp/">http://www.new-wave-int.jp/</a>
株式会社 マブチ 第一事業本部 鳥取工場	輸出梱包 大型貨物梱包 (出張サービス可)	TEL 0859-39-6300 <a href="http://www.k-mabuchi.co.jp/">http://www.k-mabuchi.co.jp/</a>
ヤマト運輸株式会社 山陰パッキングセンター	輸出梱包 大型梱包 運送	TEL 0859-21-7331 <a href="http://www.kuronekoyamato.co.jp/">http://www.kuronekoyamato.co.jp/</a>

関係機関が相互に連携して、いろいろなお相談に応じます

機関名	主な業務	連絡先
境港貿易振興会	ポートセールス (利用助成制度)	TEL 0859-47-3905
境港管理組合	港湾施設管理	TEL 0859-42-3705
とっとり国際ビジネスセンター (公財)しまね産業振興財団	貿易サポート	TEL 0859-30-3161 TEL 0852-22-6193
ジェトロ鳥取貿易情報センター	国際ビジネス情報の 提供・相談・企業支援	TEL 0857-52-4335
ジェトロ鳥根貿易情報センター		TEL 0852-27-3121